

平成23年度第2回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：平成23年5月10日（火）15：30～16：35 評議会室
出席者：曾我理事長、川口副理事長、大田理事、菊池理事、仁連理事
井筒理事、横山理事、荒川監事、奥村監事
事務局：堀部事務局次長、垣立総務グループ統括、小島財務グループ統括、
高田経営戦略グループ統括、杉野学生・就職支援グループ統括、
藤野教務グループ統括、橋本図書情報グループ統括、
久保田地域貢献研究推進グループ統括、山田副参事、小椋副主幹

平成23年度第1回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）について、
原案のとおり承認された。

議 題

（審議事項）

- 1 公立大学法人滋賀県立大学職員の社会貢献活動休暇の特例に関する規程について
垣立統括より、職員の勤務時間、休日および休暇等に関する規程に定められる社会貢献活動休暇について、東日本大震災による被災者のためのボランティア活動への職員の参加を一層容易にするための規程を特例として制定するとの説明があり、原案の通り承認され、平成23年5月10日から施行することとされた。

（報告事項）

- 1 平成22年度卒業・修了者の進路状況について
杉野統括より資料に基づき報告があった。平成22年度卒業生への全国の大卒求人数は、依然として厳しい状況であるが、本学の10月から3月の求人数は、平成21年度の同時期と比べ増加しており、若干の回復傾向が見られた。また、就職内定率も前年度に比べ少し良くなっているとの説明があった。
- 2 平成23年度琵琶湖塾の開催について
久保田統括より資料に基づき報告があった。平成23年度琵琶湖塾の概要については、5月12日に大津で記者会見を予定しているとの報告があった。また、本年度のプログラムについて、昨年と比べて変更した点は、塾生等からの要望もあり、8回予定されている講演の内、2回を公開琵琶湖塾として本学で開催し、内1回については、日曜日の午後で開催する予定であるとの説明があった。

（その他）

- ・高田統括より、国際コミュニケーション学科の開設および大学院工学研究科電子システム工学専攻の設置に伴い、5月20日に県庁にて記者会見を予定しているとの報告があった。
- ・川口副理事長より、国際コミュニケーション学科の開設に伴う建物の新設および施設の改修にかかる現状について説明があった。